



2025年7月3日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 う る る  
代 表 者 名 代表取締役社長 星 知 也  
(コード番号：3979 東証グロース)  
問 合 せ 先 執行役員 CFO 内 丸 泰 昭  
(TEL. 03-6221-3069)

### よくあるご質問とご回答(FY25/3 通期決算)

日頃より、当社の事業活動にご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。2025年5月14日(水)に公表したFY25/3通期決算について、発表以降にアナリスト、機関投資家の方々との1on1ミーティングや株主・投資家の皆様からのお問い合わせにていただいた主な質問をまとめたものです。ご理解いただきやすいよう、一部加筆を行っております。

なお、本資料は投資家の皆さまへの情報発信の強化とフェア・ディスクロージャーを目的として開示するものです。回答内容につきましては、本開示時点を基準としつつ、投資家の皆さまに回答した内容を踏まえて記載しております。

#### Q FY25/3 決算の売上高が未達となった要因を教えてください。

要因は大きく、BPO事業にて顧客都合による大型案件の納品・検収の期ズレと、NJSS事業のスポット売上であるデータ販売が予算に対し想定ほど伸びなかったこと、の二点です。

ただし、期ズレしたBPO案件は失注ではなく、既にFY26/3の売上として貢献が始まっており、また、NJSSの主力であるリカーリング売上は、順調に推移しました。

#### Q FY26/3の業績予想で、各段階利益をレンジ開示としていますが、上限～下限のどの水準を基本的な目線として捉えればよいのでしょうか？

基本的には、EBITDAをはじめとした各段階利益いずれも上限値を目指してまいります。一方で、将来の成長のため追加の戦略的投資(人的資本投資・広告宣伝費・M&A等)を機動的に実行した場合に、下限値に近づく可能性があります。下限値であったとしても各段階利益は前期比増益となる計画となっております。

**Q FY26/3の売上高について、中長期経営方針「ULURU sustainable growth」で示した20%成長となっていない理由を教えてください。**

中長期経営方針で掲げた売上高・EBITDAのCAGR20%成長という目標は、一定期間を通じた平均成長率ですので、早期に20%成長を実現できるように各種施策に取り組んでまいります。

そのうえで、FY26/3は以下の施策に特に注力してまいります。

**NJSS事業**： ARPU向上施策の実行による、LTV（顧客生涯価値）の最大化

**fondesk事業**： 新規プロダクト「fondesk IVR」の普及とマス広告による認知獲得

**M&A・新規事業**： M&Aやアライアンスを含む、次期成長ドライバーの育成に向けた先行投資

**Q 決算説明資料のP10に記載された「規律ある成長投資」の意味を教えてください。**

FY24/3までの前中期経営計画では、投資期における大きな利益減を伴いながらの事業成長でしたが、中長期経営方針「ULURU sustainable growth」では、将来に向けた成長投資は每期着実に実施しつつも、每期安定的な利益成長も目指します。つまり、「規律ある成長投資」とは、成長投資と利益成長の二つを両立させることを意味しております。

**Q NJSSの売上高成長率の実績は約13%でしたが、今後の成長率はどのような見通しですか？**

従前から行ってきた解約率低減や新規顧客獲得に向けた取組みの継続に加え、特に以下の2点に当面注力していくことにより、成長率を再び引き上げていくことを企図しております。

**セールス部門強化による価値訴求力の向上**： FY25/3に行った人員強化をもとに、各顧客への質的・量的な提案力の向上をセールス部門全体でさらに進めていくことで、顧客単価アップを目指してまいります。

**既存・周辺サービスの開発強化による付加価値の向上**： 入札業務を一気通貫でサポートするための既存・周辺サービスの強化等により、NJSSプロダクト全体の付加価値を向上していくことで、セールス部門による顧客単価アップへの取組みの基盤を強化してまいります。

**Q 株式の流動性が低くなっていることは大きな課題であると考えますが、何か対策は考えていますか？**

当社株式の流動性向上は重要な経営課題の一つと捉えており、この状況を真摯に受け止めております。「ULURU sustainable growth」で掲げている持続的かつ安定的な成長を通じて企業価値向上に努めるとともに、より多くの投資家の皆様に当社をご理解いただくため、IR活動を一層強化し、皆様との対話の機会を積極的に増やしてまいります。また、流動性向上につながる各種施策を検討してまいります。

以上